

美術館

事業内容 (市直轄事業) <参考>

区分 番号	事業名称等	開催日	収入(千円)				支出(千円)		
	事業内容	集客数(人)	総額	チケット	市委託料又は補助金	国等補助金又は負担金	総額	内出演料	委託費の内容 内委託費
1	企画展示	0							
		目標	0						
		達成率	#DIV/0!						
総括	令和3年度は大規模改修事業を行ったため、企画展示事業への協力はありません。								
2	常設展示	0							
		目標	0						
		達成率	#DIV/0!						
総括	令和3年度は大規模改修事業を行ったため、常設展示事業への協力はありません。								
合計		0事業	0						

梓川アカデミア館

事業内容

区分 番号	事業名称等	開催時期	収入(千円)				支出(千円)		
	事業内容	目標人員(人)	総額	チケット	市委託料又は補助金	国等補助金又は負担金	総額	内出演料	委託費の内訳 内委託費
1	常設展示		2,657				7		
括	初めて当館を訪れる方も多く、梓川地域の歴史や梓弓に興味を持っていただけました。収蔵作品を多くの方に見ていただけるようコレクション展PRにも努めました。	目標	2,000						
		達成率	132.8%						
1	常設展示 梓川ゆかりの作家を中心とした絵画や彫刻等の美術作品および、民俗資料、地元出土の土器や写真パネル等のほか、中沢義直氏の山岳写真、各年代で活躍したクラシックカメラ、8ミリ、16ミリ撮影機等を展示	通年	2,657				7		
2	企画展示		2,352				139		
括	毎年楽しみにしている方も多く、企画展は夏休み時期の開催ということもあり、幅広い層のお客さまが来館されました。第21回を迎えた信州梓川賞展は一般の部の応募が毎年微増。小中学生の部は出品数が昨年度の倍以上に増えました。一般応募者の平均年齢が高いため、若い世代への募集PRが課題です。	目標	3,300						
		達成率	71.3%						
1	アカデミア館コレクション展「河越虎之進-自然との対話-」 館収蔵作品より、河越虎之進作品全66点の中から静物画・人物画・風景画のセレクト40点を展示	令和3年5月1日～7月4日	453				7		
2	企画展「小野真吾写真展 小さな森の物語-野の花のように-」 大町市在住の写真家 小野真吾氏の写真展を開催。身近に生きる里山の野生動物や、信州の美しい風景を撮影した作品を展示。また、関連企画ワークショップでは小中学生を対象とした写真講座を屋外で開催。夏休みということもありご家族での参加が多く、アカデミア館の自然を生かした企画となりました。	令和3年8月1日～8月21日	270				102		
3	アカデミア館コレクション展「洞澤今朝夫 彫刻作品展」 館収蔵作品より、洞澤今朝夫作品全64点の中から、素朴で健康美あふれる女性像約40点～50点を展示	令和3年8月28日～10月3日(9月3日(金)～12日(日)まで臨時休館)	103				7		
4	企画展 押花アート展 「それぞれの花物語～わたしたちのそれぞれの想いを花にこめて・・・」 中信押し花の会の協力のもと、押花アート展と押花体験会を開催	令和3年10月21日～10月24日	206				23		
5	企画展 松本市内小・中学生人権啓発ポスター展 松本市の小・中学生の児童および生徒が任意で作成した人権啓発ポスターの作品展	令和4年1月4日～1月16日	43				0		
6	第21回信州梓川賞展(松市委託事業) 梓川流域の風景・文化・行事を描いた絵画等の公募展	令和4年2月5日～3月6日	1,277						

区分 番号	事業名称等		開催時期	収入(千円)				支出(千円)		
	事業内容		目標人員(人)	総額	チケット	市委託料又は補助金	国等補助金又は負担金	総額	内出演料	委託費の内訳 内委託費
3	ワークショップ・学習講座		100					132		
総括			目標	130						
			達成率	76.9%						
毎年恒例となっている松本の伝統文化でもある七夕人形作りの講座の開催の他、企画展関連ワークショップでは小学生を対象にするなど教育普及事業に力をいれました。幅広い年齢層の方々に楽しんでいただき、当館に親しみを持っていただくきっかけとなるよう努めました。地域の方々同士の交流の場ともなりました。										
1	糸で絵を描こう！刺繍絵画ワークショップ		令和3年5月16日							
	山形村在住の丸山孝志氏(刺繍工房 志気)を講師に招き、手芸と絵画を融合させた繊細な刺繍技術を体験		6					15		
2	七夕人形作り講座		令和3年7月3日							
	松本の伝統文化である七夕人形の普及、伝承。平成25年度から続く人気の講座		23					12		
3	企画展関連ワークショップ「動物の視点になって撮ろう！」		令和3年8月8日							
	写真家 小野真吾氏による小中学生を対象とした写真講座(屋外で開催)		10					5		
4	カルトナージュのワークショップ		令和3年10月31日							
	松本市在住の村上恵美子さん(Atelier la blanche table主宰/カルトナージュ教室)を講師に招き、基本のカルトナージュを学ぶ講座。		17					34		
5	布ぞうり作り講座		令和3年11月23日							
	松川村研友会ぞうり部のみなさんを講師に招き、小学生から高齢者の方まで楽しめるエコな手作り体験講座		20					35		
6	消しゴムはんこワークショップ～大切な人へ贈るクリスマスカード～		令和3年12月11日							
	版画・篆刻家の望月信幸氏による消しゴムはんこ講座。「たいせつな人へ贈るクリスマスカード」をテーマにオリジナルカードを制作しました。		24					31		
4	コンサート		0					0		
総括			目標	80						
			達成率	0.0%						
地域の方々に質の高い演奏を気軽に楽しんでいただけるコンサート										
1	梓川アカデミア館企画 ウィンターコンサート【中止】		令和3年12月18日【中止】							
	新型コロナウイルスまん延防止措置のため中止									
計	13事業		5,109					278		

音楽文化ホール

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等	開催日	収入(千円)					支出(千円)		
	演奏会内容		集客数(人)	総額	チケット	市委託料又は補助金	国等補助金又は負担金	総額	内出演料	委託費の内容 内委託費
1	招聘事業		834	2,896	2,894	0	0	3,186	0	2,675
総括	目標		1,600	7,345			-	7,345		-
			52.1%	39.4%			-	43.4%		-
	優れた音響を誇る音楽専門ホールにふさわしく、最高のクオリティの演奏家を招き市民の音楽経験を豊かなものとするを旨しました。新型コロナウイルスの影響が続く中で、海外在住の演奏家の公演はすべて中止となりましたが、国内で活躍する演奏家である「スーパー・プラス・スターズ」メンバーとピアニスト・福間洸太郎さんを招き、それぞれ好評を博しました。									
1	アマルコルド 究極のア・カペラ【中止】		9月22日(水)【中止】							
	合唱界注目のドイツのヴォーカルアンサンブル、令和2年度来日中止の延期公演。									
	*演奏者来日不可能のため公演中止。									
2	ムノツイルプラス【中止】		11月24日(水)【中止】							
	絶大な人気を誇るオーストリアの金管アンサンブル、平成29年度に続き吹奏楽愛好者待望の公演。									
	*演奏者来日不可能のため公演中止。									
3	スーパー・プラス・スターズ・ライブ・イン・マツモト 2,000~4,000円 【追加事業】	11月30日(火)	11月30日(火)							
	プラス界のスーパースター3人が結集した奇跡のユニットによるライブ。									
	新型コロナウイルスの影響を受け、急遽追加した公演。各楽器のトップアーティストが集結したことにより、プラス(吹奏楽)ファンだけでなく、ジャズやフュージョンファンなど幅広い層からの来場があった。8割を超える集客となったが、規制退場(分散退場)の案内方法には課題が残った。	536								
4	福間洸太郎 ピアノリサイタル 2,000~4,000円	1月22日(土)	1月22日(土)							
	映画「蜜蜂と遠雷」の演奏でも話題になった気鋭の若手ピアニストの松本初公演									
	練られたプログラムとわかりやすい解説も含めた説得力のある演奏で来場者からは好評を博したが、集客についてはまつもと市民芸術館で開催された「市民オペラ」と日程が被った影響が明らかであったので、改善したい。	298								

区分 番号	事業名称等		開催日	収入(千円)					支出(千円)		
	演奏会内容		集客数(人)	総額	チケット	市委託料又は 補助金	国等補助金又 は負担金	総額	内出演料	委託費の内容 内委託費	
2	自主企画事業			2,980	1,112	1,064	0	0	1,612	671	123
	(1) 特別自主企画事業			0	0	0	0	0	0	0	0
	総括	音楽文化ホール・オリジナル企画 令和3年度は実施しませんでした。	目標	0	0		-	0	-	-	-
			達成率	0.0%	0.0%		-	0.0%	-	-	-
	(2) 経常自主企画事業			2,980	1,112	1,064	0	0	1,612	671	123
	総括	地元出身の演奏家によるコンサート、ホール所蔵のオルガンやチェンバロに広く親しんでいただく公演を行いました。	目標	1,460	2,587		-	2,587	-	-	-
			達成率	204.1%	43.0%		-	62.3%	-	-	
	1	松本市音楽文化ホール 第42回新人演奏会 0~500円 (出演者参加費:2,000円) 長野県ゆかりの音楽大学等の2021年春卒業・修了者によるコンサート コロナ禍による令和2年度の公演回数の減少の影響で参加需要が高まり、過去最大級の人数23名が出演した。広報・宣伝にも力を入れたことにより、出演者の家族・友人だけではなく、一般の来場者も増えてきた。	4月18日(日)	236	320	274	0	0	197	0	116
	2	柴形亜樹子チェンバロリサイタル 2,000円 毎年恒例のリサイタル・20回記念公演としてフランス在住の郡司和也さんが共演。(※年度当初予定内容) 郡司和也さんの来日が叶わず、柴形さんのソロ・リサイタルへ急遽内容を変更して実施した。コロナ禍の影響もあったが、音響の良いメインホールへと会場を移して実施し、質の高い演奏をお聴きいただけた。	5月5日(水)	94	176	176	0	0	266	0	0
	3	夜オルガンVol. 11 新妻由加 0~500円 人気のオルガン・ワンコインコンサート。令和2年度の延期公演。 令和2年度に実施ができなかった公演のうち、振替公演が唯一実現した公演となった。「17世紀ドイツの響き」と題し、ホール所有のポジティブオルガンも活用して、バロック~バロック以前のオルガン音楽に触れていただくことができた。	6月11日(金)	266	121	121	0	0	179	126	0
	4	おうちで THE 鍵盤フェスタ! 2021 無料 【オンラインで実施】 ホール所有の鍵盤楽器をすべて使った夏の恒例企画をオンラインで開催。 令和2年度に続き、ホールで収録した映像をオンラインで開催。地域の音楽団体「松本オルガン同好会」とも協働し、ホール所有楽器の魅力を発信できた。映像制作は専門知識・技術が必要なことがわかったため、専門家への制作協力も視野に今後は企画していきたい。	7月25日~1月31日	1,831	0	0	0	0	391	245	0
	5	クリスマス・オルガンコンサート 1,000~2,000円 ホールオルガニスト原田靖子と共演者によるクリスマスのオルガンコンサート。 語りと音楽で祝う「ジョイフル・クリスマス」と題し、前半は「クリスマス=キリストの誕生」の物語を横田ゆうわさんによる語りとオルガンで、後半はトランペットの霧生貴之さんとオルガンによる華やかなクリスマス・サウンドを届けた。ポジティブオルガンとポストホルンのアンサンブルも好評を博した。	12月17日(金)	323	495	493	0	0	309	200	7
	6	ザ・ハーモニーフェスティバル 【中止】 市民からの公募による合唱フェスティバル *新型コロナウイルス感染拡大防止のため公演中止。	3月6日(日) 【中止】								
	7	お出かけオルガン 無料 ポジティブオルガンを使ったアウトリーチ。 内田保育園、乗鞍保育園のほか、令和2年度の実施を見送った松原地区公民館、白板保育園での実施ができた。梓川西保育園は新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて中止となったが、令和4年度の実施を目指したい。		230	0	0	0	0	270	100	0

区分 番号	事業名称等		開催日	収入(千円)					支出(千円)			
	演奏会内容			集客数(人)	総額	チケット	市委託料又は補助金	国等補助金又は負担金	総額	内出演料	委託費の内容 内委託費	
3	共催事業			0	0	0	0	0	0	0	0	
総括			目標	14,200				-	0		-	
			達成率	0.0%				-	-		-	
市民や音楽団体との共催事業を通じて、地元との結びつき・交流を深めることを目的としています。令和2年度に引き続き、令和3年度もすべて中止となりました。												
1	第35回島内灯籠まつり 【中止】			8月8日(日)【中止】								
	地元町会恒例の夏祭り											
	*新型コロナウイルス感染拡大防止のため公演中止。											
2	OMFふれあいコンサート2公演 【中止】			8月～9月【中止】								
	セイジ・オザワ 松本フェスティバル 室内楽公演											
	*新型コロナウイルス感染拡大防止のため公演中止。											
3	第36回ニューイヤース松本ボーカルフェスティバル 【中止】			2月6日(日)【中止】								
	地元ゆかりのボーカリスト共演コンサート											
	*新型コロナウイルス感染拡大防止のため公演中止。											
4	セミナー事業			543	1,422	0	0	0	802	801	0	
総括			目標	450	1,514			-	1,514		-	
			達成率	120.7%	93.9%			-	53.0%		-	
ホール所蔵のオルガン、チェンバロの演奏を市民の皆様にご体験し、演奏経験を深めていただくための講習会を実施しました。												
1	第20期チェンバロ講習会(全6回) 10,000円		6回(5～11月)	84								
	講師=栗形亜樹子(バイエル修了者対象)											
	2年ぶりに通常通りの時期に戻して開催。チェンバロの仕組みから演奏における専門的な技術・表現についてまで深く学べ、触れられる講習会であり、受講生からも好評である。											
2	初めてオルガン(全6回) 12,000円		6回×2	130								
	講師=原田靖子(一般市民対象)											
	前期(第59回)・後期(第60回)とも予定通り開催できた。ポジティブオルガンを活用することにより、オルガンの楽器の構造や仕組みを理解しやすくなっている。また、オルガンをさらに学びたい受講生が令和4年度の「オルガンレッスン」基礎コースへ進んでおり、コロナ禍ではあるが受講需要が増していると感じられる。											
3	オルガンレッスン(基礎コース:年間50,000円/発展コース:1回5,000円)		通年	329								
	講師=原田靖子(初めてオルガン修了者対象)											
	「基礎コース」5名、「発展コース」22名が受講した。(*「集客数」はレッスン延べ回数に修了発表会「ふいごの唄」の聴衆数の合算)1年かけて講師から技術と知識が学べることにより受講生からは好評だが、レッスン人数の増加と発表会の長時間化が課題であり、今後の検討事項としたい。											
4	管楽器&指揮法クリニック 【開催中止】			(11月)【中止】								
	講師=洗足学園講師陣(高校生対象)											
	*新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止。											
5	その他			0	0	0	0	0	2,805	0	0	
1	事業共通費		通年	-								
合計				18事業	4,357	5,430	3,958	0	0	8,405	1,472	2,798

2 音楽文化活動支援事業

(1) 音楽団体の活動支援

ア 登録団体制度に基づいて使用料を一部減免し、地域における音楽団体の活動を支援しました。(減免額総額2,620,870円)

イ 登録団体数は 48 団体です。

ウ 音楽団体等の演奏会情報等を広く周知するため、ホール情報誌「ハーモニー」(ハーモニーメイト編集・発行)に掲載しました。

(2) ハーモニーメイトの育成援助

ホール友の会組織「ハーモニーメイト」に対する事業協力及び育成援助を行いました。

会員数：913人(対前年度比346人減)

個人会員	199人(対前年度比2人減)
家族会員	625人、189家族(対前年度比128人減)
団体会員	89人、9団体(対前年度比4人増)
賛助会員	9団体

(3) 音楽関係相談業務

各種演奏会開催に係る、出演者、コンサート企画等についての相談業務を行いました。

まつもと市民芸術館

事業内容

1 自主事業

区分	事業名称等	ジャンル	開催日	収入(千円)				支出(千円)			
				公演場所	公演数	集客数(人)	総額	チケット	市補助金	国等補助金又は負担金	総額
番号	公演内容									内委託費	
1	創造・発信型事業	21	1,944	66,546	5,867	38,658	20,887	66,546	8,941	27,455	
総括		目標	2,400	76,000	—	36,660	—	76,000	—	—	
		達成率	81.0%	87.6%	—	105.5%	—	87.6%	—	—	
	コロナ禍中ではあったが、松本公演は中止にならずに実施できた。当初予定していた『白い病気』は、パンデミックが題材の戯曲で収束に向かうことのない状況と、市民コーラスの参加が難しいため、演目を『西の人気者』に変更。ブラックではありながらもユーモアがあり、奇想天外な結末を持つ作品を市民に提供し、長期にわたり我慢を強いられている現実から芸術に触れているときには離れてもらうこととした。										
継	1	TCアルププロジェクト2021『パレード、パレード』	演劇	8/25～29 一般：4,000円 U18:2,000円							
		木下歌舞伎の演出も手掛け、今、最も注目を集める演出家杉原邦生が、学生時代に衝撃を受けた伝説の舞台カントールの『死の教室』にインスパイアされた新作。	小ホール							脚本・演出、照明など	
		自己評価：県内の警戒レベルがあがった中でのクリエイション。1席飛ばしで上演。注目の演出家の松本の上演で県外客も多かったが、券売は苦戦した。	5	309	21,889	1,103	9,649	11,137	21,889	2,551	8,432
新	2	『西の人気者』（FESTA太陽企画）	演劇	10/8～11 一般：4,000円 U18: 2,000円							
		『白い病気』から演目変更。串田総監督が過去3回手掛けたアイルランドの初演で物議を醸した衝撃作を上演。	上土劇場							脚本・演出、照明など	
		自己評価：直前まで感染拡大が続き、信州大学のケルト音楽サークルとのコラボレーション等も中止になった。フェスタの中での開催となったため、。FESTA太陽企画セット券として『近松心中物語』と『Le Fils息子』とセット券販売を行った。	4	376	21,071	1,355	19,716	0	21,071	2,050	10,652
新	3	『KING LEAR -キング・リアー-』	演劇	3/12～16 一般：4,000円 U18:2,000円							
		シェイクスピアに特化して活動するカクシンハンの木村龍之介演出、串田総監督主演のリア王。名作戯曲を大胆な演出と新しい解釈で上演。	小ホール							脚本・演出、照明など	
		自己評価：松本に初めて蔓延防止措置法が適用された中のクリエイションであったが、コロナ慣れと演目のわかりやすさが相まって券売は順調であった。	5	910	22,677	3,409	9,518	9,750	22,677	3,900	7,931
継	4	『月夜のファウスト』ツアー（追加）	演劇	10/31愛媛県大三島 11/3兵庫県豊岡 11/5宮崎県都城 11/7高知							
		休館中に串田監督が単身あがたの森で行った公演を昨年続き、西日本4ヶ所で実施。	西日本各地								
		自己評価：キャスト一人、スタッフ1人という最小ユニットの公演。劇場施設の整わない場所でも上演可能なため、地方からの要望が多く急遽ツアーを組んだ。令和4年春にも全国ツアーを予定。	7	349	909	0	△ 225	0	909	440	440

区分 番号	事業名称等	ジャンル	開催日	収入(千円)					支出(千円)		
	公演内容	公演場所	公演数	集客数(人)	総額	チケット	市補助金	国等補助金又は負担金	総額	内出演料	委託費の内容 内委託費
2	鑑賞・招聘型事業		31	21,165	58,812	38,403	17,304	2,866	58,812	0	46,128
括	前年に引き続きコロナ禍で中止になる演目も多く、一部別演目を招聘するなどの対応をした。		目標 達成率	21,950 96.4%	53,000 111.0%	— —	15,950 108.5%	— —	53,000 111.0%	— —	— —
1	木ノ下歌舞伎『義経千本桜一渡海家大物浦一』	演劇	6/26、27	一般：4,000円 U25：2,000円							
新	4回目となる木ノ下歌舞伎公演。演出は東京デスロックの多田淳之介。	実験劇場		上演委託、舞台設営							
	自己評価：信州まつもと大歌舞伎と時期をずらしての開催。初の実験劇場での上演であったが、券売に苦戦した。		3	324	7,954	1,160	6,794	—	7,954	0	5,697
2	『その名はサンソン』（共催）→中止	演劇	【中止】								
新	死刑執行人の一族の物語。	主ホール									
	自己評価：コロナ感染拡大のため、全国ツアーの1部が中止となった。	2									
3	『アニー』（共催）→中止	ミュージカル	8/7								
新	子供向け名作ミュージカル	主ホール									
	自己評価：直前に感染者が出たため、仕込み前日に中止となった。		2	0	0	442	△442	0	0	0	0
4	『レ・ミゼラブル』（共催）	ミュージカル	9/28～10/4	S：14,300円 A：9,500円 B：6,500円							
新	グランドミュージカルの全国ツアー、松本で大千穂楽。	主ホール									
	自己評価：全9ステージ4階席まで満席。福岡、大阪公演は感染者が出たため一部中止となったが、松本は感染対策を万全にして全公演上演することができた。		9	12,711	0	1,776	△1,776	0	0	0	0
5	『近松心中物語』（FESTA太陽企画）	演劇	10/16	一般：6,500円 U18：4,000円							
新	秋元松代の名作を長塚圭史の新演出で。出演松田龍平、田中哲司。	主ホール	上演委託、舞台設営								
	自己評価：有名な戯曲のため、券売は順調であった。		1	941	8,680	5,889	1,406	1,361	8,680	0	6,722
6	『Le Fils 息子』（FESTA太陽企画）	演劇	10/9,10	一般：7,500円 U18：4,000円							
新	フロリアン・ゼレールの三部作、『父』に続く第二弾。	主ホール	上演委託、舞台設営								
	岡本健一、圭人親子が父と息子を演じ、直前に映画化もされた話題作。評価の高い作品であったが、券売はファンクラブ以外は伸びなかった。		2	1,190	12,276	7,972	4,237	0	12,276	0	8,749

区分	事業名称等		ジャンル	開催日	収入(千円)					支出(千円)			
	番号	公演内容	公演場所										委託費の内容
公演数			集客数(人)	総額	チケット	市補助金	国等補助金又は負担金	総額	内出演料	内委託費			
新	7	トリビュート トゥ チック・コリア スペシャル	音楽	10/20	一般：7,000円 U18:2,000円								
		80歳を目前に急逝したチック・コリアの追悼コンサート。	主ホール								上演委託、舞台設営		
		自己評価：チックの急逝により小曾根真とビッグバンドNo Name Horsesを中心とした追悼コンサートに企画を変更。券売は伸び悩んだ。	1	421	7,397	2,667	4,730	0	7,397		6,908		
新	8	『Sonar』→Co. 山田うん『オバケッタ』	ダンス	10/13	一般：3,500円 U18:1,500円								
		新作ダンス公演『Sonar』が企画自体中止となったため、山田うん振り付けの公演に変更	実験劇場								上演委託、舞台設営		
		自己評価：子供も楽しめる作品であったが、平日の公演となってしまったのが残念。	1	153	5,453	418	5,035	0	5,453		5,029		
新	9	『ディズニーオンクラシック』（共催）	音楽	10/23	S：8,900円 A：7,600円 学生：2,000円 SS:12,000円								
		ディズニー映画の音楽をオーケストラの生演奏で。	主ホール										
		家族連れが多いため、1席開けではなくグループディスタンス形式で販売を行った。	1	1,047	0	73	△ 73	0	0	0	0		
新	10	高山植物園『あなたがわたしを忘れた頃に』（共催）・追加	演劇	11/26, 27	一般：2,500円 U-25：1,500円 当日：3,000円								
		松本市出身、在住の高山さなえのユニット。本作で第27回劇作家協会新人戯曲賞受賞。	シアターパーク										
		自己評価：主ホールロビー奥バーカウンター上での上演。演劇公演で初めて使用したが、シアターパークでの演劇公演場所として新たな場所を開拓できた。	3	79	0	6	△ 6		0	0	0		
新	11	阿佐ヶ谷スパイダース『老いと建築』	演劇	12/4, 5	一般：4,000円 U18：2,000円								
		気鋭の劇団の新作公演	小ホール								上演委託、舞台設営		
		自己評価：東京公演が早めに完売となったため、松本に観客が流れた。長塚圭史の新境地ともいえる内容が高評価であった。	2	298	4,398	1,139	3,259	0	4,398	0	3,496		
新	12	『ザ・ドクター』（共催）	演劇	12/18, 19	S：9,500円 A：8,000円								
		シュニッツラーの原作をロバート・アイクが潤色、栗山民也演出、大竹しのぶ主演作	主ホール										
		自己評価：上質なストレートプレイであったが、全国一律のチケット料金に割高感があり、券売が伸び悩んだ。	2	1,233	31	504	△ 473	0	31	0	0		
新	13	『マーキュリー・ファー』	演劇	2/19, 20	一般：6,500円 U18:3,500円 3階：4,000円								
		白井晃演出、吉沢亮、北村匠海出演の衝撃作。	主ホール								上演委託、舞台設営		
		自己評価：旬で話題のキャストの出演で15分で完売。高額転売が続出したため、3階席まで販売した。転売防止策が今後の課題となった	2	2,768	12,623	16,357	△ 5,387	1,505	12,623	0	9,527		

区分 番号	事業名称等	ジャンル	開催日	収入(千円)				支出(千円)		
	公演内容	公演場所								委託費の内容
		公演数	集客数(人)	総額	チケット	市補助金	国等補助金又は負担金	総額	内出演料	内委託費
3	教育普及・育成・市民参加型事業	67	10,151	61,073	4,888	16,160	40,000	61,073	7,263	25,396
総括	市民が舞台芸術に関わる提供と、様々な作品の理解を深めるためのレクチャーやワークショップを実施。市民参加の演目は昨年に引き続き中止が相次いだ。そんな中スタートしたFesta松本は急遽募集がかかった助成金を得て、開催することができた。	目標	12,750	14,210	—	30,190	—	44,400	—	—
		達成率	79.6%	429.8%	—	53.5%	—	137.6%	—	—
1	高校演劇講習会	演劇	7/23 (5/29延期) 73名 1/8 46名							
継	春は5月から7月に延期、冬の講習会は演技講習ではなく、座学とした。									
	自己評価：中心地区大会のために技術講習はなんとか夏にできたが、冬は中止を余儀なくされた。	-	119	22	0	22	0	22	0	0
2	こどもたちの映画祭(共催)	映画	8/11 S:大人 1,200円、子ども 600円 A:大人 1,000円、子ども 500円							
継	様々な子供向け映画の上映。	主ホール								
	自己評価：前年3月予定を8月に延期して上映。座席は1/2に設定。	3	1,103	0	37	△ 37	0	0	0	0
3	OMFファミリーコンサート(共催)→中止	音楽	9月							
継	学生の鑑賞の第一歩として。	主ホール								
	自己評価：コロナの感染拡大により中止。	5	-	1	33	△ 32	0	1	0	0
4	高校演劇中信地区大会→中止(ビデオにより審査)	演劇	9/15~19							
継	高校演劇の大会をサポート	主ホール								
	自己評価：コロナの感染に配慮し、審査は各校で撮影したビデオにより行った。	-	-	0	0	0	0	0	0	0
5	松本演劇祭(共催)→中止	演劇	10/8~17							
継	25周年を迎える演劇祭をサポート	小ホール、スタジオ								
	自己評価：コロナの影響により中止	7	-	0	1	△ 1	0	0	0	0
6	FESTA松本2021(惑星、衛星企画)・追加	演劇他	10/8~17							
新	コロナ禍に敢えて立ち上げた松本発の松本のためのフェスティバルを目指す。	市内各所								制作委託、舞台設営など
	急遽の立ち上げとなったため、準備不足が否めなかった。	42	4,285	30,580	3,960	2,620	24,000	30,580	6,913	21,325
7	チャオ!バンビーニ『ローリーの怪奇骨董お話箱』	その他	11/23 一般:2,000円 U-18:500円 親子券(2枚):2,200円							
継	密を避けるため、様々なワークショップは行わず、ホール公演に限定して開催。	実験劇場								出演・舞台設営
	自己評価：前回20分で完売した大人にも人気公演であるが、子供の参加率が低かったため、学校にチラシを配布し先行販売を行い、18歳以下の入場者を昨年32名から157名に増やした。	1	363	1,181	410	766	0	1,181	350	795

区分	事業名称等		ジャンル	開催日	収入(千円)					支出(千円)		
	番号	公演内容	公演場所									委託費の内容
公演数			集客数(人)	総額	チケット	市補助金	国等補助金又は負担金	総額	内出演料	内委託費		
8	レクチャープログラム		その他	①6/6 ②8/1 ③11/21 ④1/22 ⑤2/26								
	作品をより深く知るための事前レクチャー。①渡海屋(木ノ下裕一、中井美穂)②カントール(鴻英良)③老いと建築(長塚圭史、村岡希美)④キング・リア(木村龍之介)⑤キング・リア(木村龍之介、岩崎雄大)		スタジオ									
	自己評価: コロナ禍にもかかわらず、多くの市民が参加した。メモを取りながら熱心に聞く参加者も多数。	5	191	418	0	418	0	418	0	0		
9	ダンスワークショップ&レクチャー『エチオピアの伝統舞踊とアイルランドのコンテンポラリーダンスの現在(共催)・追加		ダンス	1/26								
	信州大学との連携講座		オープンスタジオ									
	自己評価: 感染拡大防止のため、一般参加はオンライン、スタジオは学生のみ参加へと変更した。	—	19	0	0	0	0	0	0	0		
10	市民オペラ『山と海猫』(共催)		オペラ	1/22, 23 一般: 6,000円 U18: 2,000円								
	昨年中止となったオリジナル作品『海と山猫』を上演。		主ホール									
	自己評価: オミクロン株の感染拡大により直前まで実施が危ぶまれたが、2年越しで上演となった。	2	760	17,144	0	7,144	10,000	17,144	0			
11	演劇工場			通年								
	俳優育成の最終年。後期には市民向け講座を予定していたが、コロナの収束が見られないため中止とした。											舞台プラン、設営
	自己評価: 7月に俳優育成の卒業公演を行った。卒業生は様々な活動をそれぞれ行っている。今後は、市民が様々な文化に触れる契機となる講座やワークショップを実施する。	2	311	11,390	447	4,943	6,000	11,390		3,043		
12	バックステージツアー→中止		その他	【中止】								
	普段は立ち入ることのできないゾーンの体験ツアー											
	自己評価: オミクロン株の感染拡大により、中止。映像配信を行う。再生回数3,849回	-										
13	シアターパーク企画		その他	通年								
	シアターパークを利用した様々な企画。		シアターパーク									舞台設営
	自己評価: コロナ禍のため、公募は行わず、伊東豊雄展、絵本箱の設置他、演劇公演を実施した。	-	3,000	337	0	317	0	337	0	233		

区分 番号	事業名称等	ジャンル	開催日	収入(千円)					支出(千円)		
	公演内容	公演場所									委託費の内容
		公演数	集客数(人)	総額	チケット	市補助金	国等補助金又は負担金	総額	内出演料	内委託費	
4	観光・地域活性化協働事業	7	8,850	20,000	0	20,000	0	20,000	0	0	
総括		目標	10,000	20,000	-	0	-	20,000	-	-	
		達成率	88.5%	100.0%	-	-	-	100.0%	-	-	
オリンピックの開催により延期となっていた信州まつもと大歌舞伎『夏祭浪花鑑』を上演。コロナ禍のため、従来とは違う様々な工夫と感染対策を行って実施した。											
1	信州まつもと大歌舞伎	伝統芸能	6/17～22 特等席：12,500円 一等席：11,000円 二等席：8,000円 三等席：5,000円 (U25 3,000円) 四等席：2,000円 (U25：1,000円)								
	初回と同じ演目『夏祭浪花鑑』を上演。上演時間を短くする、密が予想される関連演目を行わないなどの極限までできる工夫を行った	主ホール									
自己評価：サポーターも含む関係者全員PCR検査を行い、保健所とも連携し考えうる対策はすべて講じて通常座席で上演。コロナ禍にも関わらず客席消化率96%となった。	7	8,850	20,000	0	20,000	0	20,000	0	0		
5	アウトリーチ事業	0		0	0	0	0	0	0	0	
総括		目標	200	100	-	900	-	1,000	-	-	
		達成率	0.0%	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	-	
演劇工場卒業者を中心に劇鑑賞機会の少ない地域や学生に向けて行っていたアウトリーチは見合わせた。											
1	アウトリーチ事業→中止	演劇	【中止】								
	市内外の施設へファクトリー経験者を中心に出向いて公演										
自己評価：松本ならではのアウトリーチ事業ではあるが、今年も感染状況を鑑み、中止とした。											
6	その他	-	-	0	0	7,878	0	21,576	0	6,378	
総括		目標	-	17,840		△ 2,840	-	15,000	-	-	
		達成率	-	0%		-277%		144%			
1	事業共通費	その他	通年								
	「幕があがる。」発行等の事業共通費	-									
			-	0		7,878		21,576	0	6,378	
合計	32事業	126	42,110	206,431	49,158	100,000	63,753	228,007	16,204	105,357	

2 広報誌等の発行状況

- | | |
|--|--------------|
| (1) 広報誌「幕があがる。」 | 3回発行 |
| (2) 市広報「松本市芸術カレンダー（全戸配布）」 | 2回発行 |
| (3) スケジュールガイド「MPAC」 | 6回発行 |
| (4) ダイレクトメール会員の登録と情報提供
令和3年度末現在 登録会員数 1,048人（令和2年度末 1,582人） | |
| (5) メールマガジンの発行
令和3年度末現在 登録会員数 12,316人（令和2年度末 11,291人） | 1ヵ月に2回ペースで発行 |

3 協働推進事業

- (1) ホールボランティアの登録と公演協力
- ア 登録者数 68名
 - イ 自主公演に対するボランティア
チケットもぎり、チラシ配り、クローク、座席案内等
参加公演数 15演目・35公演 延参加者数213人
 - ウ ボランティアと職員が一同にフロントスタッフ研修を開催
新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止
 - エ まつもと市民芸術館自主事業の事前見学会などの公演見学
新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止
 - オ ボランティア活動視察研修
新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止
- (2) 防災訓練等の共同実施
ボランティア参加者数 11名

4 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症関連
自主事業では、国等から示されたガイドラインを遵守するとともに、関係者に対するPCR検査を徹底して行いました。
貸館事業でも、主催者と連携して感染予防対策を行い、国・県等の情報提供を積極的に行いました。
また、両ホールで、1日2公演や、連日の公演がある場合には、清掃を委託した業者と連携して客席の消毒を行い、感染予防対策を徹底しました。
館内のレストラン経営者とは、毎月話し合いの場を持ち、感染予防の観点から、令和2年度に引き続き休業し、年度末で営業継続を断念する意向を確認しました。
上記の結果、館内を感染源とする感染者を出すことなく事業を実施できましたが、5事業16公演は中止しました。
- (2) シアターパーク等の活用
- ア 自主事業『伊東豊雄展』、高山植物園公演他、FESTAS松本企画でも活用を図りました。FESTAS松本企画では、休業中のレストランスペースも有効利用しました。
 - イ 中央図書館と連携し、『シアターパーク絵本箱』と題し、子どもが気軽に手に取れる絵本を引き続き設置しました。
- (3) 改修箇所の松本市との協議
松本市とは、徐々に老朽化が進む建物の今後の改修計画の打ち合わせを行うなかで、懸案となっていたオープンスタジオ等の雨漏り防水工事について協議を重ねた結果、令和4年度に事業化されることとなりました。

波田文化センター

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等 公演内容	開催日	収入(千円)					支出(千円)		
			集客数(人)	総額	チケット	市委託料又は補助金	国等補助金又は負担金	総額	内出演料	委託費の内容 内委託費
1	鑑賞型事業		415	1,540	612	928	0	1,540	557	602
総括	コロナの感染拡大のため中止となった人形劇は残念でしたが、その他は概ね予定通り開催出来ました。(座席は半分) コンサートに関しては地元のアーティストにフォーカスしていく足がかりともなる公演になりました。	目標	620	1,117	-	1,703	-	2,820	-	-
		達成率	66.9%	137.9%	-	54.5%	-	54.6%	-	-
1	子ども向け人形劇 子どもから大人まで楽しめる大型人形劇。保育園・小学校等での感染拡大を鑑みて中止としました。	【中止】								
2	「第9回/第10回/第11回はた映画上映会」 第9回「ぼけますから、よろしくお願ひします。」/第10回「無声チャンバラ映画」/第11回「椿の家」(800~1,000円/回) 弁士とピアノの生演奏などを迎えてのチャンバラ活動映画という珍しい上映などもあり多くの方に楽しんでいただきました。	7月24日(土)/8月21日(土)/11月23日(火・祝)								
			231	425	198	227	0	425		360
3	<シネマセレクト共催> 夏休み、子どもに観てもらいたいミニシアター作品 「サイレント映画をライブで楽しもう」「ソング・オブ・ザ・シー」「はちどり」「37セカンズ」(500~1,000円/回) 園児~高校生までの幅広い年齢を対象に映画館では普段観られないミニシアター4作品を共催して上映しました。	8月21日(土)・22日(日)/9月25日(土)/10月2日(土)								
			60	51	88	-37	0	51		
4	オトノイロVol.10 「高橋あず美コンサート AZUVOICE」 乗鞍出身のアーティスト、高橋あず美のヴォーカルコンサート(2,500~3,000円) 県内外から多くの方にお越しいただきました。また、域を絞った手厚い広告などで有名アーティストとは違った工夫をしました。	10月10日(日)								
			124	1064	326	738	0	1,064	557	242
									出演者(4人)	警備/音響
2	市民参加型事業		133	99	46	53	0	99	22	44
総括	ベーゼンドルファーを弾いていただく2つ企画は、コンサート型、自由演奏型ともに一般客は入れずに開催し 例年通りの参加者を迎えました。その他に関しては感染状況から中止となりました。	目標	320	223	-	107	-	330	-	-
		達成率	41.6%	44.4%	-	49.5%	-	0	-	-
1	「波田少年少女合唱団アンサンブルコンサート2021」 地元で愛されている合唱団の恒例のコンサート。コロナ感染拡大予防の観点から練習等もできない理由から公演を中止としました。	【中止】								
2	オトノイロVol.10「真夏のすいか物語」 ミニコンサートと物産販売。夏の時期の感染拡大により中止としました。	【中止】								
3	「第22回ピアノカーニバル」 ベーゼンドルファーの市民コンサート(参加費2,000円/組) 出演者の家族のみを入場可として行い、感染予防等も徹底することが出来ました。	9月19日(日)								
			90	87	34	53	0	87	22	44
4	「来て、観て、笑って、弾いてみて、ベーゼンドルファー2022」 ベーゼンドルファーの自由演奏(500円/30分) 参加者の年齢層も幅広く、リピーターはもちろん新規の応募者も増えたため開催日を1日から2日に増やしました。	2月11日(土)12日(日)								
			43	12	12	0	0	12		
3	アウトリーチ事業		11	33	0	33	0	33	33	
総括	子どもを対象にしたワークショップやアウトリーチは3密の回避が難しい上に、園や学校での感染拡大もあり開催が 難しい時期でした。受け入れる側と講師と3者で相談しながら進めることができました。	目標	30	100	-	100	-	100	-	-
		達成率	36.7%	33.0%	-	33.0%	-	33.0%	-	-
1	打楽器によるアウトリーチ あかり教室(中間教室)を対象に打楽器によるアウトリーチ。 講師の方に様々な打楽器を持ってきていただいて楽器の話、ミニコンサートに続いて全員で参加しての演奏が出来ました。	12月3日(金)								
			11	33	0	33	0	33	33	
									講師謝礼	
4	その他			1		1		1		
1	事業共通費	通年								
								1		
合計	9事業		559	1,673	658	1,015	0	1,673	612	646